

令和4年度高知県産業人材育成研修事業「土佐経営塾」実施委託業務
公募型プロポーザル審査要領

1 審査の対象となる事業者

審査は、次の各号をすべて満たす事業者を対象に行う。

- (1) 別途定める「令和4年度高知県産業人材育成研修事業『土佐経営塾』実施委託業務公募型プロポーザル募集要領」（以下「募集要領」という。）に規定する資格要件を満たす者
- (2) 募集要領に規定する期限内に、必要な書類のすべてを提出した者

2 審査の項目及び点数

総合点数は100点とし、審査項目と審査項目ごとの配点は次のとおりとする。

- (1) 企画提案の内容 (85点)
- (2) 実施体制 (5点)
- (3) 業務実績 (5点)
- (4) 金額 (5点)

3 審査委員会

参加者から提出された企画提案書及びプレゼンテーションの審査を行う審査委員会を開催する。

(1) 日時、場所（予定）

日時：令和4年4月28日（木）午後

場所：高知市永国寺町6-28 高知県産学官民連携センター

（高知県立大学・高知工科大学 永国寺キャンパス地域連携棟1階）

※オンライン（Zoom ミーティング）での参加も可能とする。ただし、現地参加とオンライン参加の併用は不可とする。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、審査委員会をオンライン（Zoom ミーティング）のみで開催する場合がある。

(2) プレゼンテーション

(ア) プレゼンテーションの時間は1事業者15分とする。

(イ) プレゼンテーション開始時刻は別途審査委員及び参加者に通知する。

(ウ) プレゼンテーション終了後、審査委員からの質疑の時間を設ける。

4 審査の方法

- (1) 提出された企画提案書とプレゼンテーションに基づいて審査を行う。

- (2) 各審査委員は、プレゼンテーションと質疑の終了後、別紙「審査基準」に基づいて審査を行う。
- (3) すべての参加者の審査が終了した後、各審査委員の審査結果を集計し、随意契約の相手方となる候補者と次点者を決定する。
- (4) 審査の結果、最高点の者が同点で2者以上ある場合は、経費見積が安価な者から順に候補者と次点者を選定する。
- (5) 各審査委員の採点の合計が総合点数の6割以上であることを最低基準とし、最低基準を満たさない提案者は選定の対象としない。

審査基準

審査項目		審査の視点	評点	
企画提案の内容	①本業務を遂行する上で重要と考える部分と自社の強みが合致しているか。	同左	5	85
	②受講者が経営者として必要な判断力や共創力、経営知識を身につけられる効果的な講座内容となっているか。	経営戦略、マーケティング、会計・財務、人的資源管理等の各分野を網羅しているか。	30	
		事例をもとにした講師及び受講者同士のディスカッションを軸とした講座構成になっているか。		
		知識の習得のみならず、受講者自身の考えを深め、経営に必要な考え方や姿勢を身につけることができる講座内容と進め方になっているか。		
	③受講効果を高めるスキーム（やり方・仕組み）となっているか。また、相応しい講師が選定されているか。	講座のスキーム（やり方・仕組み）は、受講効果を高めるものとなっているか。	20	
		講座内容に合った講師を選定しているか。また、講師の実績（類似業務の実績含む）は十分か。		
④受講者の意欲を高め、学習効果を上げる工夫がされてるか。	必要に応じて講座前の事前課題・復習課題を課すなど、学習効果を高められる工夫が取り入れられているか。	10		
⑤講師や受講者同士の交流を促進し、ネットワークの構築につなげられるような工夫やオンライン開催の場合の工夫、その他事業効果を高める提案があるか。	講師と受講者同士の交流を促進し、受講者のネットワーク構築を促進するための取り組みの提案があるか。また、修了生と受講者の交流につながる取り組みの提案があるか。	20		
	オンライン開催の場合の工夫、その他事業効果を高める提案があるか。			
実施体制	⑥十分な能力と経験を有する責任者及び担当者が配置されているか。	同左	5	5
業務実績	⑦類似の業務実績はあるか。	県内で事業を営む経営者若しくは同レベルの方等への講座実績は十分か。	5	5
金額	⑧予算額（5,791千円）の範囲内の、経費配分の妥当性はあるか。	同左	5	5

計100点